

な な い ろ

虹色全開 シロ学年

～自分で責任を持って行動する、気が利く、あったかい学年～

川口市立戸塚中学校

46期2学年通信 No.4

令和6年4月10日(水)

あいさつの価値 その1

以前、ある小学生の男の子と、『あいさつ』について、こんなやりとりをしました。

「あいさつ」は大切だよ。

「どのくらい大切？」

そうだね。ここに100万円があったとするね。「あいさつ」がちゃんとできることは、100万円をもらうより価値があるんだよ。

「なんで？」

人生では人が大切なんだよ。人生では、人と出会うことで、いろいろなことを学んだり、お世話になったり、助けられながら生きて行くな。人の力を「人脈」ともいうんだよ。人生では、この人脈がとても大切なんだ。君が将来、分からないことや、困ったことがあったとする。そのとき、人が助けてくれると助かるよね。自分に協力してくれたり、助けてくれる人が人脈なんだ。だから、「この人脈をつくること、人脈を大切にすること」が大事なんだよ。その人脈をつくるはじまりが、「あいさつ」なんだ。

人と人とのつながり、「人脈」が大切だということを再確認する時期に来たかなと思います。

2日間、経ちましたが仲の良い友達はもちろん、初めて同じクラスになったこれからの友達に「あいさつ」できていますか？また、新しい先生に「あいさつ」できていますか？

あいさつの話をする時、「お皿の話」をするときがあります。

心のお皿が上向きになっていない人に何を話しても伝わらないです。お皿が裏返っていたら料理が乗せられないのと一緒にですね。

もしかしたら、「あいさつ」は、「あなたに対して、私のお皿は上向きですよ。」と伝えるものなのかもしれませんね。

「あいさつ」ができる学年になろう。そして後輩たちに、その姿で「あいさつ」の大切さを伝えていこう。

職員自己紹介パート3

個人情報保護の観点からHP上では氏名は伏せております。

ご了承ください。

次回もお楽しみに